



「笑顔いっぱい！フレンドリーオフィス」認定事業所の 障害者雇用にかかる取組事例



事業所名：株式会社舞浜コーポレーション

1. 障害者雇用までの経緯・きっかけ

障害者雇用を積極的に進めることで、企業として地域に貢献したいため。

2. 障害のある人が従事している主な業務

テーマパーク運営に関するサポート業、クリーニング及びリネンサプライ業、マッサージ業、花卉事業、理容業、郵便物等の受け渡し及び発送代理業 他

3. 障害のある人を受け入れる体制を整えるために行った取組や、周りの従業員への理解促進のために行っている取組

- ・管理者を対象に障がいに関する理解向上のための各種研修を実施している。
- ・知的に障がいのある従業員については入社前に本人、家族、支援機関、特別支援学校、会社で本人の特性や要望等を把握するための面談を実施している。

4. 障害のある人の雇用継続のために行っている取組や、障害のある人の働く意欲を維持するために行っている取組

- ・障がいのある従業員一人ひとりと合理的配慮に関する面談を行い、配慮希望を吸い上げ、社内でも検討し、本人へのフィードバックをしている。
- ・ポスターや就業規則など、多くの掲示物等にふりがなを付けている。
- ・ストレスチェック実施において、知的に障がいのある従業員にも理解しやすいように、分かりやすい文章や言い回しのものを作成し実施している。

5. 障害のある人を雇用する上で連携した支援機関と、支援機関を活用して良かった点

連携した支援機関（ 県内の障害者就業・生活支援センター、東京・埼玉の就労支援機関、その他生活支援機関 ）

活用して良かった点

従業員が安心して長く働き続けられることや定着に繋がっている。

具体的には、

- ・定着に向けての情報がタイムリーに得られる。
- ・企業では踏み込めない案件のサポートにあたってもらえる。
- ・保護者とのパイプ役になってくれることにより、情報をスムーズに共有できる。
- ・余暇活動により従業員の精神面も安定する。
- ・専門的な立場から定着に向けての情報を発信してもらえる。